

VCS クラスタリングが H.225 代替ゲートキーパーメカニズムより優れているのはなぜですか。

内容

[概要](#)

[VCS クラスタリングが H.225 代替ゲートキーパーメカニズムより優れているのはなぜですか。](#)

[関連情報](#)

概要

この記事は、Cisco TelePresence Video Communication Server Expressway に関連しています。

Q. VCSクラスタリングがH.225代替ゲートキーパーのメカニズムよりも優れているのはなぜですか。

A. VCSクラスタリングは、クラスタ内のすべてのVCSが常にサービスを利用できるアクティブなモデルです。代替ゲートキーパーモデルでは、フェールオーバーゲートキーパーは基本的にホットスタンバイであり、制御ゲートキーパーに障害が発生すると、アクティブになるまでに最大20分かかることがあります。

VCSクラスタはデータセンター間で分散できるため、サービスの信頼性が向上します。代替ゲートキーパーモデルでは、ゲートキーパーと代替ゲートキーパー（2ボックスソリューション）の両方が同じサブネット上にあり、同じサイト上にある必要があります。

VCSクラスタを使用すると、異なるピア間でワークロードを分散して共有をロードできます。別のVCSを追加して容量を追加することは非常に簡単です。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)